

第7回 豊川霞堤地区浸水被害軽減対策協議会

議事概要

日 時：和4年1月21日（金）10：00～11：00
場 所：WEB開催 ※新型コロナウイルス感染症対策のため
参加者：国土交通省 中部地方整備局 豊橋河川事務所長
愛知県 東三河建設事務所長
豊橋市役所 建設部長
豊川市役所 建設部長
豊川改修期成同盟会 会長
豊川改修促進期成同盟会 会長

概 要：

- ・豊川霞堤地区浸水被害軽減対策計画フォローアップについて、計画の進捗状況を説明した。
- ・地元説明会や作業部会で行われた意見について説明した。
- ・出水時の通行止め等対応状況について説明した。

主な発言内容：

○簡易カメラの増設は、田んぼ、畑などのこれまで水位上昇が確認できなかった箇所での設置を検討することだか、これは地元住民からの要望なのか。

→昨年の出水では、豊川の流水が河川外に流出することによる浸水ではない他の要因によって、浸水が発生していたと考えられることから、今までの豊川の流水が河川外に流出する様子を捉えるカメラだけでは、霞堤地区の浸水状況の確認が一部困難であると考え、簡易カメラ及び簡易水位計の追加設置を検討することとした。

○簡易カメラを見る機会が増えていると思うので、カメラ画像に、避難指示などの防災情報を表示できると良いと思う。

→実務上の情報のやり取りの方法や、表示するタイミング等について、関係部局との調整が必要であるが、技術的には可能であると思うので、今後の検討の参考としたい。

○ハード対策推進に向けた用地取得は、どの程度進んでいるのか。順調に進んでいると考えて良いか。

→霞全体で、概ね半分程度の方々にご契約を頂いており、順調に進んでいるものと認識している。

以 上